



Information

オープンイノベーションをさらに推進

SBI インベストメントとコーポレートベンチャーキャピタルファンド 2 号を共同設立

2023 年 11 月 1 日

株式会社ニコン(社長:馬立 稔和、東京都港区)は SBI ホールディングス株式会社(社長:北尾 吉孝、東京都港区)の 100%子会社である SBI インベストメント株式会社(社長:北尾 吉孝、東京都港区、以下 SBI インベストメント)と共同で、ニコンの中期経営計画の先を見据えた新たな分野として航空宇宙、エネルギー、カーボンニュートラルなどの最新技術・サービスを投資対象とするコーポレートベンチャーキャピタルファンド「Nikon-SBI Innovation Fund II」を 11 月 1 日に設立しました。

ニコンが 2016 年 7 月に設立した「Nikon-SBI Innovation Fund」は、グローバルにベンチャー投資を実施し、投資先企業の子会社化を実現するとともに、複数の事業連携が進んでいます。このたび、運用期間の終了を迎えることから、新たに「Nikon-SBI Innovation Fund II」を立ち上げました。ファンド規模は 50 億円、運用期間は今後 7 年間で予定しています。

ニコンは、ベンチャー企業との協業を模索したり、社員出向を通じた人材育成も積極的に行っています。ベンチャー企業が有する最先端技術やビジネスモデルなどを取り入れるとともに、新規事業創出と育成の推進、事業シナジーの実現を目指していきます。

Nikon-SBI Innovation Fund II の概要

名称	Nikon-SBI Innovation Fund II
設立日	2023 年 11 月 1 日
運用期間	7 年(予定)
運用会社	SBI インベストメント株式会社
投資対象	ニコンの中期経営計画の先を見据えた新たな分野として航空宇宙、エネルギー、カーボンニュートラルなどの最新技術・サービスにおける有望なベンチャー企業
ファンド規模	50 億円

この件に関する問い合わせ先

●報道関係の問い合わせ先

株式会社ニコン 経営管理本部 広報部
108-6290 東京都港区港南 2-15-3 品川インターシティ C 棟

北村・馬淵
03-6433-3741

●ニコン・ホームページ

<https://www.jp.nikon.com>

本プレスリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。